

一般社団法人福岡市医師会
定例記者会見

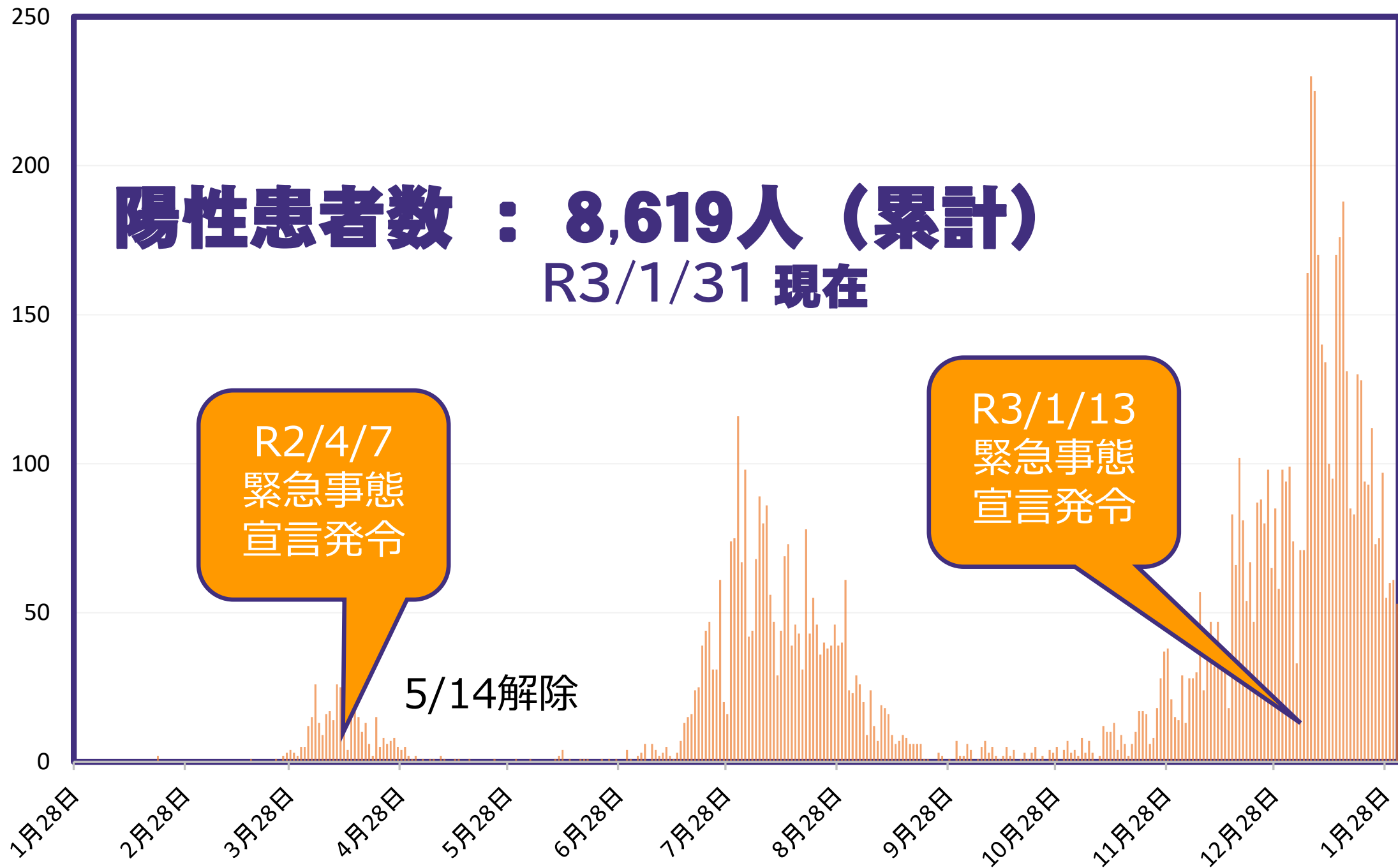
令和3年2月3日(水)13時30分

福岡市医師会 会長 平田 泰彦

一般社団法人 **福岡市医師会**

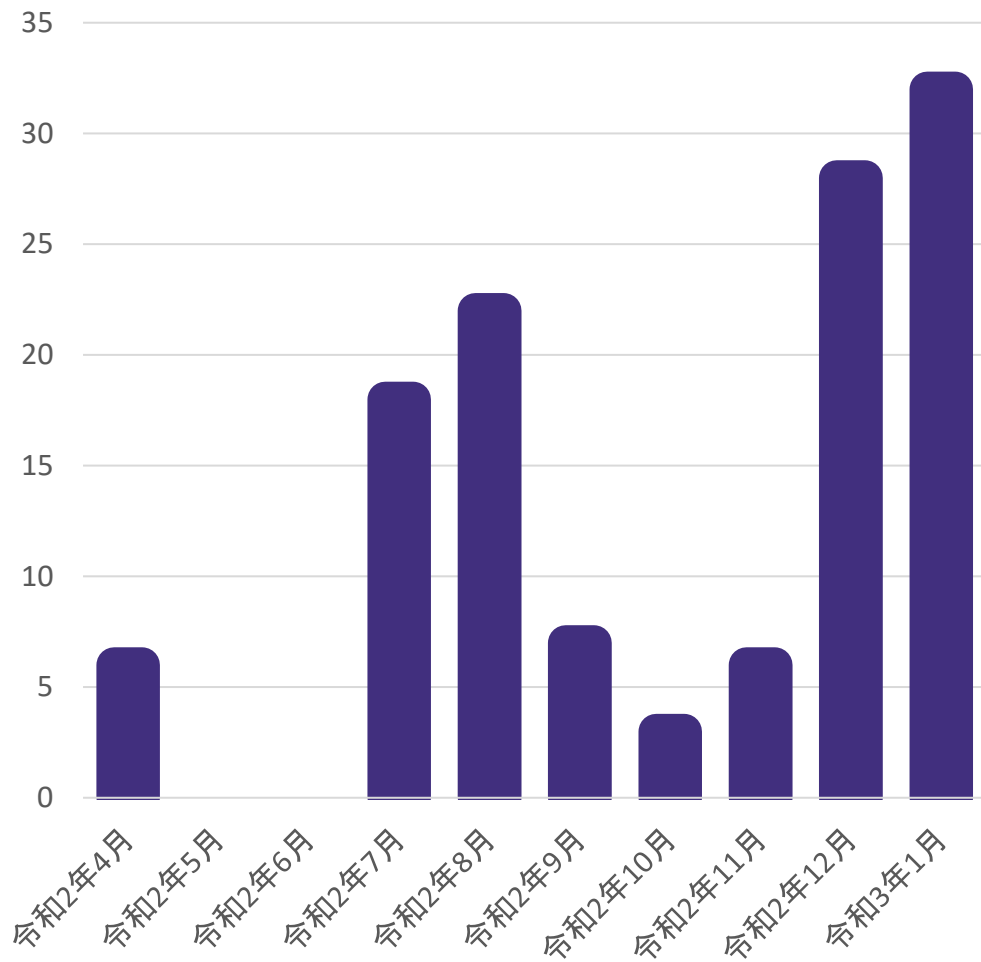


1. 福岡市内 新型コロナウイルス患者発生状況

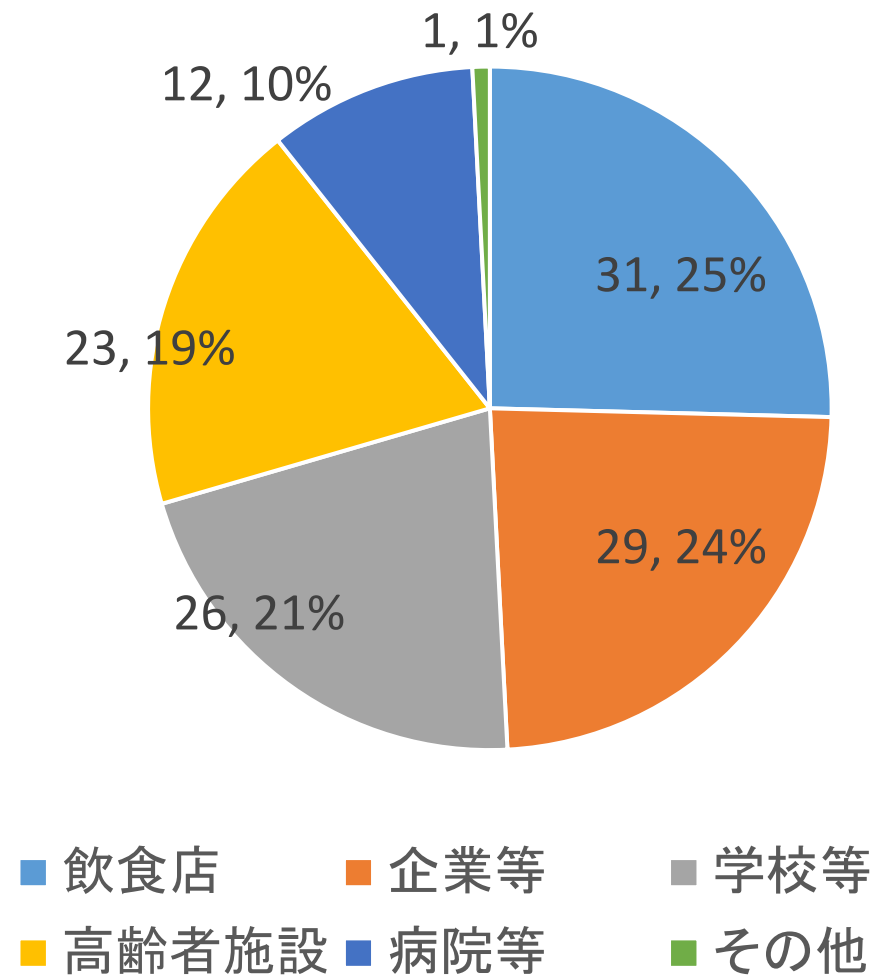


2. 福岡市内クラスター状況

クラスター発生推移

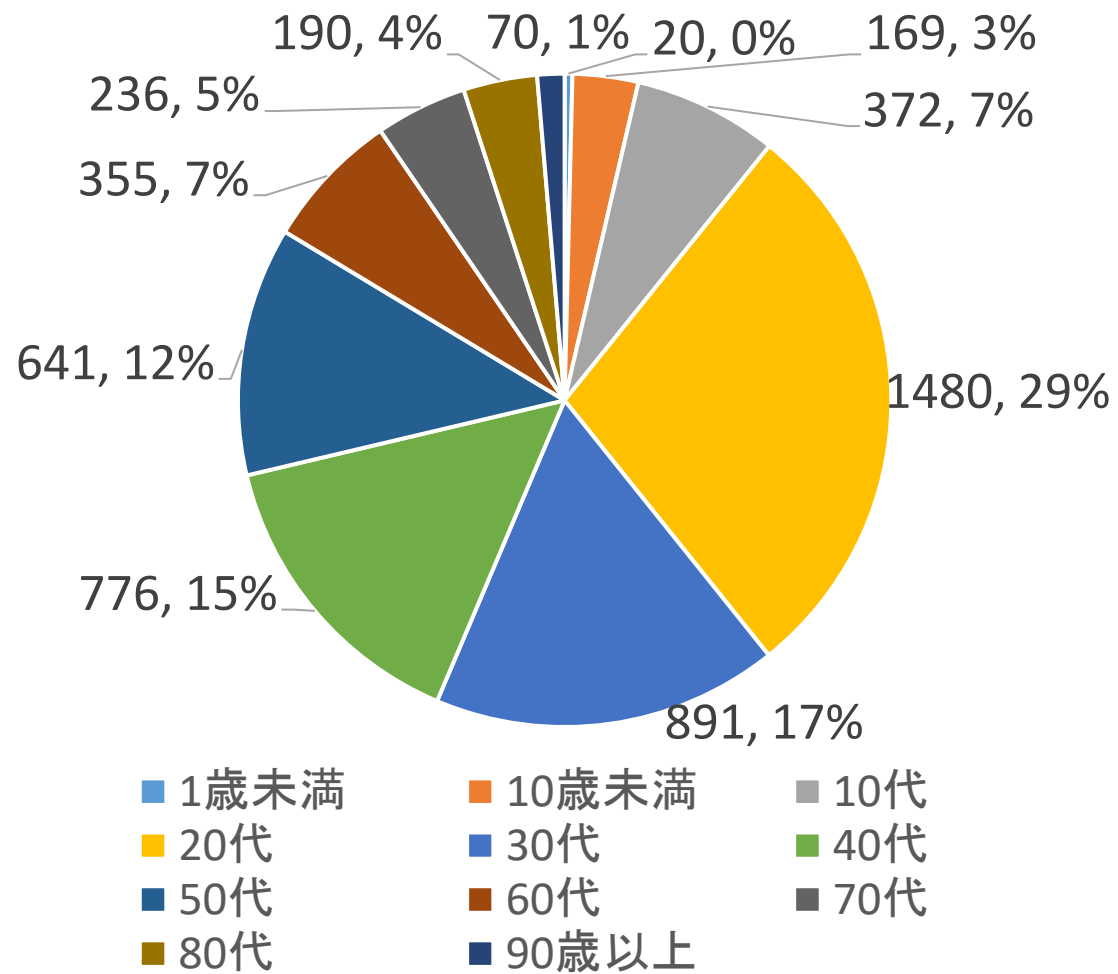


クラスター場所別

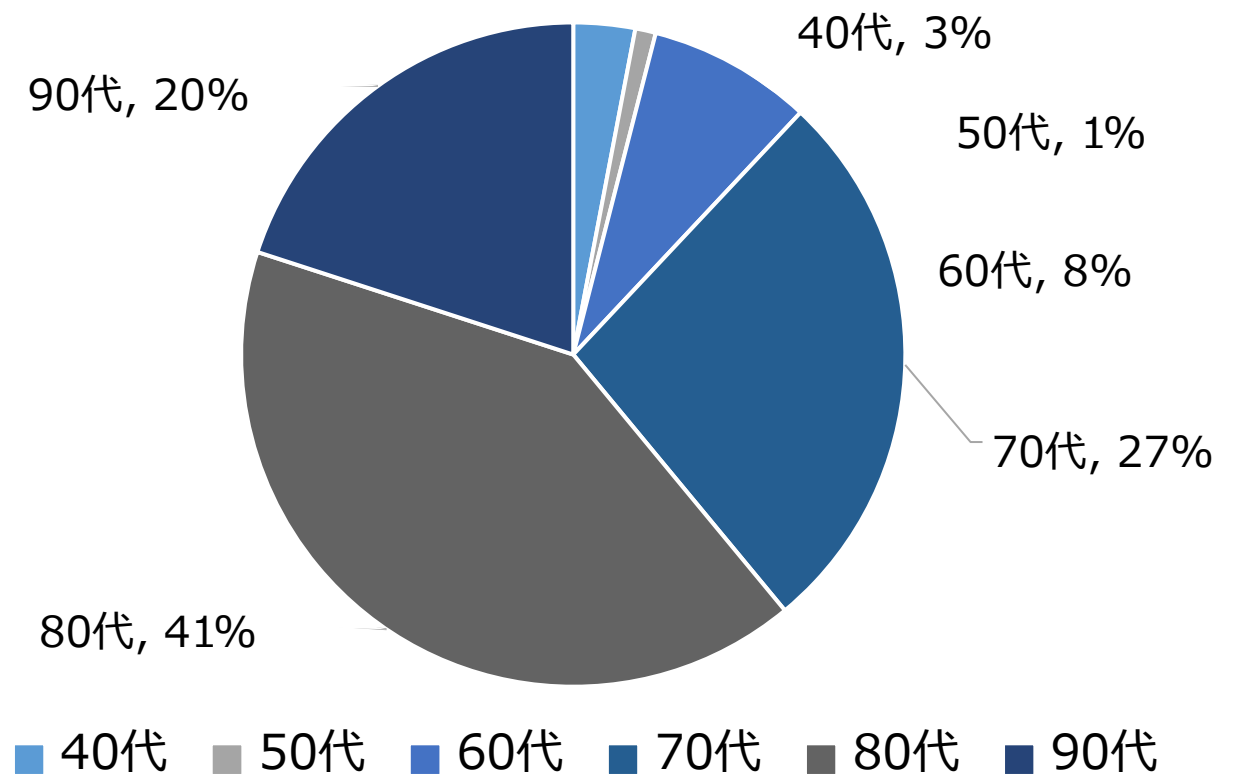


3. 感染者内訳

感染者年齢別



死亡者年齢別

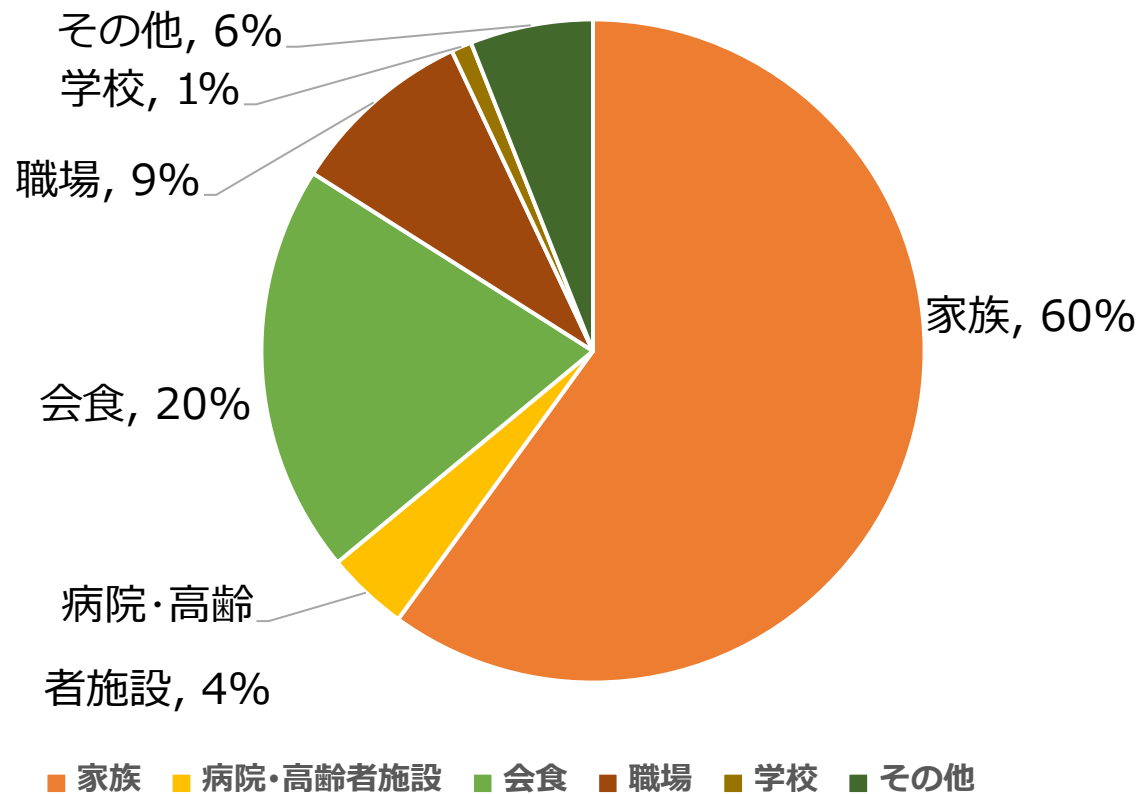


4. 感染経路の割合

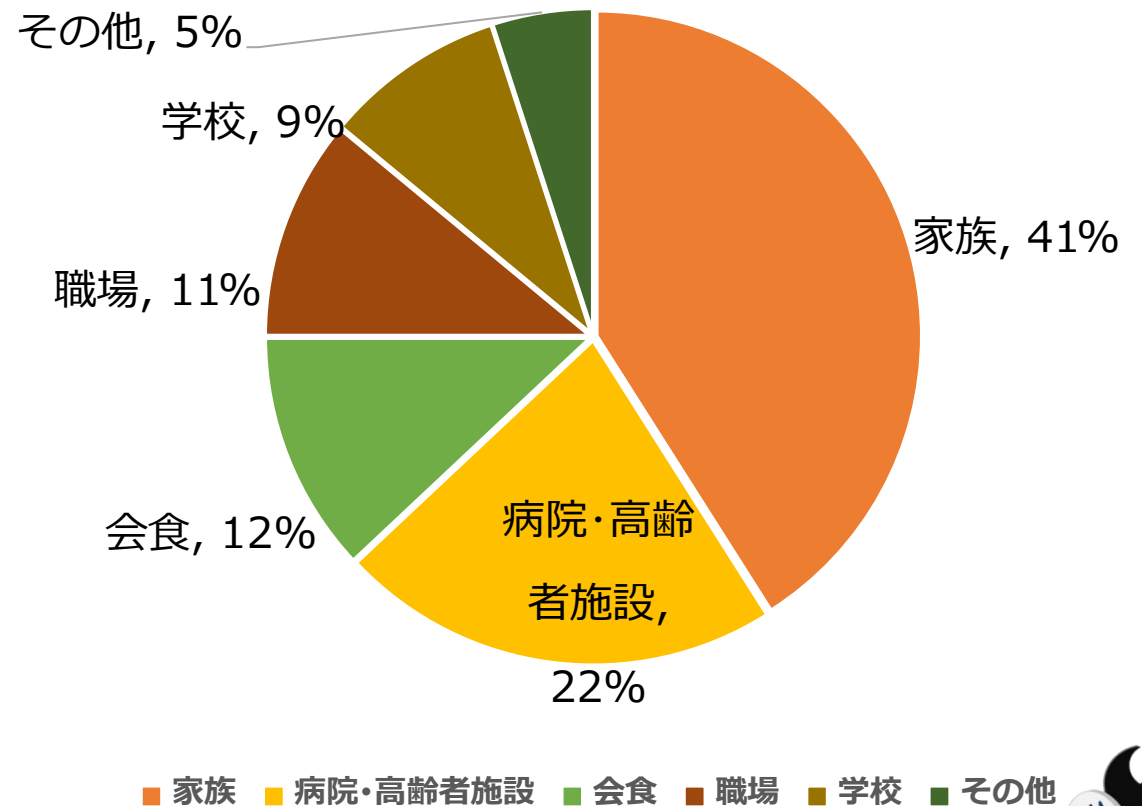
感染経路の割合

○感染者の4～6割が感染経路が判明

令和3年1月5日～11日まで



令和3年1月19日～25日まで



※令和3年2月3日定例会見時から当該データを修正致しました。(令和3年2月5日)



5. 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチン接種の優先順位	
1	新型コロナウイルス感染症患者等に頻繁に接する医療従事者等
2	高齢者
3	基礎疾患を有する方や 高齢者施設等において利用者に直接接する職員
その後	一般の方

妊婦の方を優先するかや子どもが接種の対象となるかどうかなどは、安全性や有効性の情報等をみながら検討されます。

※首相官邸HPより

一般社団法人 福岡市医師会



6. 新型コロナウイルスワクチン接種の課題

課題	内容
保管/輸送	ワクチンはマイナス75度で保管 (超低温冷蔵庫が必要)
接種場所	できるだけ多くの接種場所の確保
人材確保	多くの医師や看護師等、医療従事者の確保
システム	全ての記録は専用のシステム（V-S Y S）使用 端末の準備と設置
安全性	接種部位の晴れや発熱等、副反応が起こることが まれにあり
集団免疫	集団免疫の獲得には接種率60～70%が必要 ワクチンの安全性・有効性などの理解と啓発





7. ワクチン接種のメリット

1. 感染予防
2. 重症化防止
3. 集団免疫獲得



8. 感染拡大防止に向けて

- 職場や学校、施設などで感染が増えています。
- 業種別ガイドラインの遵守にご協力ください。
- 少しでも体調が悪いと感じた時は、出勤・外出は避け、早めにかかりつけ医等にご相談の上、受診してください。
- 医師より新型コロナウイルス感染症を疑われPCR検査を勧められた場合は、検査を拒否しないでください。
- マスク着用・手洗い・消毒など基本的な感染予防対策にご協力をお願いします。

